

令和4年度

岡山市消費生活センターの 取組状況について

令和5年度 第1回 岡山市消費者教育推進地域協議会

日時:令和5年7月21日(金)14:00~15:00

場所:岡山市役所議会棟3階 第1会議室

1	消費者教育の推進	
(1)	消費者教育担い手育成事業	
	ア 学校教員向け研修会	… 1
	イ 公民館職員向け研修会	… 1
	ウ 市民向け講習会	… 2
(2)	消費者安全確保地域協議会	… 3
(3)	消費者啓発事業	
	ア 消費者のつどい	… 4
	イ エシカル消費講演会	… 5
	ウ 消費生活出前講座	… 6
	エ 消費生活出前授業	… 6
	オ メールマガジン・LINE等による情報発信	… 7
	カ 集客イベントを活用した啓発	… 8
2	消費者団体との連携	… 9
3	成果指標に対する取組実績	… 10
(参考)	令和4年度消費者教育の体系イメージマップによる 庁内関係課取組実績	… 11

1 消費者教育の推進

(1) 消費者教育担い手育成事業

趣旨等	消費者教育の効果的な推進及び連携強化を図り、社会の消費者力の向上につなげるため、消費生活相談や消費者教育に必要な基礎知識を有し、学校の教職員や公民館の職員をはじめ、市民、事業者において、それぞれの場の特性に配慮した消費者教育の研修プログラムの構築や講師を担うことができ、将来、地域のつなぎ役として主体的に活躍できる人材の育成を図る。
-----	--

ア 学校教員向け研修会

- 1 目的 教職員も消費者市民社会の担い手として「かしこい消費者」になるための基礎知識習得し、児童、生徒、若者における消費者トラブルの事例を通して知識と理解を深め、生徒指導として、児童・生徒の消費者トラブル回避のための実践的指導力を養う。
- 2 実施日時 令和4年7月4日(月)～令和4年12月21日(水)
- 3 実施会場 岡山市立小・中学校及び義務教育学校(オンデマンド配信による受講)
- 4 研修テーマ 『デジタル社会を生きていく子供たちを被害者・加害者にしないために』
- 5 参加者 岡山市立小・中学校教職員及び保護者(動画視聴回数 222回)
- 6 講師 一般社団法人ECネットワーク理事 原田 由里 氏
- 7 内容 オンデマンド配信により期間を指定し自由に視聴できる形態で実施。(各30分)
① ゲーム課金(ペアレンタルコントロール)
② ネットをきっかけにしたトラブルⅠ(情報モラル)
③ ネットをきっかけにしたトラブルⅡ(ネットリテラシー)

イ 公民館職員向け研修会

- 1 目的 自身の消費者力の向上と、地域の中で消費生活に関する啓発や見守り役を担うため、地域住民から寄せられるスマホや携帯、タブレットを介した契約トラブルの解決方法や対処方法の相談に対応するために必要な基礎的知識と方法を身に付ける。
- 2 実施日時 令和5年2月14日(火) 14:00～15:00
- 3 実施会場 西川アイプラザ(北区幸町)
- 4 研修テーマ 『賢い消費者をめざして』～スマホや携帯を上手に使いこなそう～
- 5 参加者 公民館職員 31名
- 6 講師 岡山市消費生活センター 主査 中吉 浩一郎
- 7 内容 ○ケータイを利用する際に守ってほしいルールやマナー(DVD視聴)
○スマホ・ケータイやインターネットにかかわるトラブルや事件・事故の事例(講義)
○子どもたちが自らの判断でリスクを回避する能力(講義)

ウ 市民向け講習会(消費生活マイスター講座)

目 的 消費者教育の効果的な推進を図るため、市民を対象とした消費生活相談や消費者教育に必要な基礎知識を学ぶことができる講座を実施し、各地域におけるつなぎ役、見守り役となる消費者教育の担い手を育成する。

●基礎コース

- 1 実施日時 令和4年11月1日(火)・11月8日(火)・11月15日(火)・11月22日(火)
各13:00～16:30
- 2 実施会場 ハツシュタグ岡山(北区北長瀬表町二丁目)
- 3 講座内容 および講師 『消費者問題の歴史と現在の課題』
講師:弁護士 河田 英正 氏
『エシカル消費って何?～持続可能な社会をつくるお買い物～』
講師:NPO法人 環境市民 下村 委津子 氏
『消費者を守る法律の基礎知識』
講師:弁護士 宮井 啓 氏
『食の安全と表示の話～科学的根拠で考える～』
講師:一般社団法人FOOD COMMUNICATION COMPASS 森田 満樹 氏
『知って得する不動産売買取引』
講師:一般社団法人不動産適正取引推進機構 山本 正雄 氏
『身近なお金の話～金融取引・資産運用・キャッシュレス決済～』
講師:行政書士・ファイナンシャルプランナー 磯邊 崇 氏
『出前講座の組み立て方、消費生活相談を聴くときのポイント』
講師:岡山県消費生活センター 消費生活相談員 畠中 恵美子 氏
『支えあい地域を守る～安心して暮らせる社会へ～』
講師:岡山市社会福祉協議会 支えあい推進員
『人に寄り添い暮らしを守る～消費生活相談員の仕事について～』
講師:国民生活センター職員
- 4 参加者 会場参加23名 オンライン参加13名
- 5 備考 毎回、概ね2講座を実施し、最終日には、全講座受講した受講者32名に修了証書を授与した。

●レベルアップコース

- 1 実施日時 ②令和4年11月29日(火)・12月6日(火) 各13:00～16:00
- 2 実施会場 ハツシュタグ岡山(北区北長瀬表町二丁目)
- 3 講座内容 および講師 『注意すべき最新消費者トラブルと解決法～ネット通販から新型コロナウイルス関連まで～』
講師:弁護士 加藤 航平 氏
『消費者・事業者がともにつくる持続可能な社会～エシカル消費と消費者志向経営～』
講師:一般社団法人エシカル協会 堀田 三佳 氏
花王株式会社ESG部門ESG活動推進部 鹿木 亜矢 氏
『食品でひもとく機能性成分～食事と健康のはなし～』
講師:岡山大学学術研究院 教授 中村 宜督 氏
『支えあい地域を守る～安心して暮らせる社会へ～』
講師:岡山市社会福祉協議会 支えあい推進員
『人に寄り添い暮らしを守る～消費生活相談員の仕事について～』
講師:国民生活センター職員
『出前講座のポイント』
講師:岡山市消費生活センター職員
- 4 参加者 会場参加17名 オンライン参加4名
※令和3年度までのマイスター講座修了者対象
- 5 備考 最終日には、全講座受講した受講者21名に修了証書を授与した。
また、消費者・事業者がともにつくる持続可能な社会～エシカル消費と消費者志向経営～の講座を市民・事業者向け 消費者志向経営推進事業公開講座として実施。講座の最後に、受講事業者と意見交換を行う予定だったが、時間の都合で後日、文書による意見交換を実施した。

(2) 消費者安全確保地域協議会

経過と本市における方針	本市では、市内の小学校単位(96カ所)を基本に地域の安全・安心を守るために組織されている「安全・安心ネットワーク」を対象として、活発な見守り活動が行われかつ地元理解が得られた学区から順次、規約改正により消費者安全確保地域協議会(消費者見守りネットワーク)への移行を進めている。
協議会の構成員の活動内容	ネットワーク構成員間(地域関係団体:小学校、町内会、PTA、民生委員・児童委員、愛育委員、栄養委員、老人クラブ等)で必要な情報交換を定期的に行い、消費生活上特に配慮を要する消費者(高齢者、障害者等)に対し、見守り活動等において接触を図りながら、状況に応じた働きかけを実施している。

設置済み学区(団体名)	五城学区安全・安心ネットワーク	福渡学区安全・安心ネットワーク
規約改正時期	平成28年9月	令和4年4月
各団体における主な活動	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者被害防止のための高齢者の自宅訪問 ・消費者被害防止のほか交通安全、防災、福祉、環境美化、健康づくりのための個別訪問、街頭指導や啓発等 	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者被害防止のための出前講座実施 ・消費生活遠隔相談の試験的实施 ・消費者被害防止のほか交通安全、防災、福祉、環境美化、健康づくりのための個別訪問、小学校と連携した街頭指導や啓発等

(3) 消費者啓発事業

趣旨等	消費者被害を未然に防止するとともに、消費者が自らの利益の擁護及び増進のため、自主的かつ合理的に行動することができるよう、講演会や出前講座、各種イベント実施のほか、インターネットを活用し、消費生活に必要な情報を幅広い世代に提供することにより、市民生活の安定と向上を図る。
-----	--

ア 消費者のつどい

- 1 目的 5月の消費者月間(※)に合わせ、消費者、岡山市が一体となって、消費生活に関する講演会等を開催し、消費者問題に関する啓発・教育等を図る。
- 2 実施日時 令和4年5月27日(金) 13:00~15:00
- 3 実施会場 岡山県立興陽高等学校(南区藤田)
- 4 講演テーマ 『成年年齢引き下げでどう変わった? ~18歳から成年になるきみたちへ~』
- 5 参加者 岡山県立興陽高等学校 3年生 58名(家政科・被服デザイン科)
岡山市消費生活研究協議会 会員 5名
県内行政機関等 19名(オンライン参加)
- 6 講師 岡山県消費者教育コーディネーター 矢吹 香月 氏
日本貸金業協会 審議役 遠藤 清一 氏
- 7 内容
 - ・「成年年齢引き下げ」の当事者となる高校3年生を対象として、契約トラブルに逢わないための心得やクレジットカードの知識など、成年を迎えるにあたって必要な知識を学んでもらった。
 - ・講演の内容は、同校の別教室のほか、県内行政機関等にWEB会議システムを活用してオンライン中継を行った。
- 8 備考 ※消費者月間
昭和43年5月30日に、消費者利益の擁護を図ることを目的として「消費者保護基本法(現消費者基本法)」が制定された。その後、昭和53年に同法制定10周年を記念し、毎年5月30日は「消費者の日」とされ、さらに昭和63年に同法制定20周年を記念し、5月は「消費者月間」とされた。

イ エシカル講演会

- 1 目的 市民に環境や社会・人に配慮した「エシカル消費」について学ぶ機会を提供することで、自らの消費生活に関する行動が現在及び将来の世代にわたって影響を与えることを意識する、賢い消費者を育成する。
- 2 実施日時 令和5年1月20日(金)13:30~15:00
- 3 実施会場 岡山市立操山公民館をメイン会場に、市内15公民館において、オンラインで講演会を中継

(中継先公民館)
一宮公民館・吉備公民館・岡輝公民館・岡西公民館・高松公民館・御津公民館・御南西公民館・富山公民館・東公民館・東山公民館・西大寺公民館・妹尾公民館・灘崎公民館・藤田公民館
- 4 講演テーマ エシカル消費の視点から考えよう ~私たちのくらしとSDGs~
- 5 参加者 各公民館受講者合計数 141名
- 6 講師 柿野 成美 氏
法政大学大学院政策創造研究科 准教授
公益財団法人消費者教育支援センター 理事 首席主任研究
- 7 内容 ○「エシカル消費ってなんですか？」
○「なぜ、日本でエシカル消費が広まったのですか？」
○買いたくても商品がない場合は？
○どうやって広めていったらいいの？

ウ 消費生活出前講座

1 内容 各地域の5人以上からなる団体やグループ等からの依頼に基づき、消費生活センター職員を講師として派遣し、悪質商法の手口や相談事例の紹介、ロールプレイング等の体験を交えながら被害に遭わないための心得等の説明を行う講座を実施。

2 実績

対象	実施回数	受講者数	主な講座内容
配慮を要する消費者 (高齢者等)	39	641	<ul style="list-style-type: none"> 消費生活センターの紹介 特殊詐欺や悪質商法の事例紹介と対処法 断り方の練習
上記の支援者	6	806	
計	45	1,447	

エ 消費生活出前授業

1 内容 小学生～大学生等を対象として、消費生活センター相談窓口の周知及び消費者被害防止のための出前授業や啓発資料の提供により、学校園における授業等を支援。

2 実績

対象	実施回数	受講者数	主な授業内容
小学生	6	69	<ul style="list-style-type: none"> 消費生活センターの紹介 「エシカル消費」教室 「ぼくもわたしも消費者教室」 中高生のトラブル事例と対策法の紹介 民法改正に伴う成年年齢の引き下げ
中学生	2	18	
大学生	1	199	
教職員	2	125	
計	11	411	

(啓発資料提供)

対象	提供校数(のべ)	主な提供資料
中学校	5	リーフレット 「未来を変えるエシカル消費」 「成年(オトナ)になったらできること」 「社会への扉」
高等学校	3	
大学等	7	
計	15	

オ メールマガジン・LINE等による消費生活情報の配信

●消費生活情報おかやま(令和4年4月～12月)

1 内容 メールマガジン・LINE、ホームページを活用し、悪質商法の被害やトラブルの予防に役立つ相談事例、イベント情報など、消費生活全般に関する情報を広範な消費者に配信。

2 主な配信の実績

トピックス	タイトル(内容)
消費生活関連情報	・使っていないサブスクの解約忘れに注意しましょう
	・点検中に屋根を壊された？ 点検商法に注意
	・フィッシングメールに注意
	・本当にお得？注文確定の前に契約内容をしっかり確認(定期購入トラブル)
	・老人ホームなどの入居権を譲ってという電話は詐欺です
	・靈感商法・開運商法のトラブルについて
	・排水管の高圧洗浄トラブルに注意
	・令和3年7月6日以降、一方的に送り付けられた商品は直ちに処分可能に！！
	・ネット広告のお試しに気を付けて！！(定期購入トラブル)
	・電話で断ったのに、カニを送り付けられた！
講座・イベント情報	・消費生活マイスター講座基礎コースの募集が始まりました！
	・令和4年度岡山市エシカル講演会のご案内
その他	・「令和3年度消費生活相談の概要」がまとまりました！
	・パブリックコメントの募集について
	・消費生活相談フォームを活用した消費生活相談を受け付けます(実証実験)

●ピチピチ 消費生活だより(令和5年1月～)

1 内容 「消費生活情報おかやま」から名称を一新。より新鮮で身近な消費生活情報をお届けすることをテーマに毎月1回刊行。消費生活センターに寄せられた相談をもとに、オリジナルの事例とアドバイスを紹介する記事を、ホームページ、メールマガジン・LINEで配信。

2 配信実績

1月号	不用品買取のはずが、貴金属を強引に買い取られた！
2月号	還付金詐欺に気を付けて！
3月号	貸貸借トラブル防止のポイント！



カ 集客イベントを活用した啓発

1 目的・内容 消費生活センターの周知や消費生活に関する情報を幅広く啓発するため、地元スポーツクラブのホームゲームイベントなど、幅広い年代の市民が集う集客性の高いイベントに出展し、チラシ等他の啓発品と共にグッズの配布を行う。

2 実績

●令和4年度ファジアーノ岡山「岡山市サンクスマッチ」における啓発活動

①実施日時

令和4年6月18日(土)16:00~19:00

←コラボエシカル
コットンバッグ

②実施場所

シティライトスタジアム前広場

③啓発テーマ

成年年齢の引き下げとエシカル消費



④啓発方法

- ・啓発チラシの配布(約400セット配布)
- ・岡山市消費生活センターのLINE、メルマガの登録呼びかけ
(LINE、メルマガに登録した方へ、コラボエシカルコットンバッグをプレゼント)
- ・啓発パネル(成年年齢引き下げについて)の展示

●令和4年度岡山シーガルズ「岡山市民デー」における啓発活動

①実施日時

令和4年11月26日(土)10:30~14:00

②実施場所

ジップアリーナ岡山前広場

③啓発テーマ

エシカル消費



④啓発方法

- ・来場者にシーガルズコラボマスクケースを含む啓発資材の配布
- ・啓発パネル(エシカル消費)の展示
- ・岡山市消費生活センターのLINE、メルマガの登録呼びかけ

↓コラボマスクケース



2 消費者団体との連携

趣旨等	消費者意識の高揚と賢く行動する消費者としての各種実践活動を行っている団体との連携にて、消費生活に関する調査・研究、啓発活動等を行うことにより、地域における消費生活の安定と向上を図る。
連携団体名	岡山市消費生活研究協議会
実施事業	<p>(1)消費生活に関する講習会・研修会及び見学会等の開催</p> <p>(2)消費生活に関する調査研究</p> <p>(3)物価問題に関する調査研究及び活動</p> <p>(4)省資源、省エネルギー等消費節約に関する事業</p> <p>(5)その他消費生活に関する必要な事業</p>
連携実績	<ul style="list-style-type: none"> ・消費生活センター認知度及び消費生活に関するアンケート調査の実施 ・ファジアーノ岡山「岡山市サンクスマッチ」における啓発活動 ・消費生活展の共催 ・消費生活センター主催講演会等への参加(消費者のつどい・エシカル講演会) ・岡西公民館で実施する「オンライン消費生活相談会(実証実験)」の周知活動 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>「岡山市サンクスマッチ」における啓発活動の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>消費生活展での啓発活動の様子</p> </div> </div>

3 第1次消費者教育推進計画の成果指標に対する取組実績

重点施策	指標項目	評価内容	H30~R4		備考
			目標値	最終実績値	
学校園における消費者教育の推進	1 消費生活センターとの連携・協働	授業等を支援した件数 (出前授業や資料の提供)	30件	72件	H30年度 4件(小2、高2) R1年度 3件(中1、高2) R2年度 15件(小12、中2、高1) R3年度 24件(小2、中8、高5、大ほか9) R4年度 26件(小6、中7、高3、大ほか10)
	2 教職員の指導力の向上	教職員向け研修会の開催回数(受講者数)	10回 (600名)	12回 (728名)	H30年度 4回(190名) R1年度 6回(267名) R2年度 中止(新型コロナの影響) R3年度 1回(49名:オンデマンド) R4年度 1回(222名:オンデマンド)
高齢者・障害のある人及びその支援者等に対する消費者教育の推進	3 高齢者等への啓発	出前講座の開催回数	600回	309回	H30年度 96回(3,445名) R1年度 106回(3,583名) R2年度 29回(822名) R3年度 33回(831名) R4年度 45回(1,447名)
	4 見守り力の強化	「安全・安心ネットワーク」を消費者安全確保地域協議会に位置づけた団体数	5団体	2団体	H28年度1団体(御津五城学区) R4年度1団体(福渡学区)
	5 担い手の育成	担い手育成講座の開催数及び担い手登録者数	5回 (60名)	5回 (68名)	H30年度 19名(1回) R1年度 14名(1回) R2年度 6名(1回) R3年度 10名(1回) R4年度 19名(1回)
ESDの取組と関連する教育との連携	6 庁内関係課での取組状況	消費者教育イメージマップ上の取組状況の割合	100%	96.1% (R3年度)	R1年度 91.4%(R2年度に調査) R2年度 100.0%(R3年度に調査) R3年度 96.1%(R4年度に調査)
効果的な消費者教育に関する情報の提供	7 消費生活センターの認知度	消費生活センターを知っている人の割合	85%	84.2% (R3年度)	R1年度 84.5%(市民意識調査:隔年) R3年度 84.2%(")
	8 消費者教育に関する知識・理解	クーリング・オフ制度の正しい理解の割合	25%	26.1% (R3年度)	H28年度 15.1%(計画策定時基礎調査) R3年度 26.1%(次期計画策定時基礎調査)

(参考)令和4年度消費者教育の体系イメージマップによる庁内関係課取組一覧
 ※消費生活センター含む

1～2課で取組

3課で取組

4課以上で取組

【参考】 消費者教育の 体系イメージマップ	幼児期	小学生期	中学生期	高校生期	成人期		
					特に若者	成人一般	特に高齢者
	様々な気づきの体験を通じて、家族や身の回りの物事に関心をもち、それを取り入れる時期	主体的な行動、社会や環境への興味を通して、消費者としての素地の形成が望まれる時期	行動の範囲が広がり、権利と責任を理解し、トラブル解決方法の理解が望まれる時期	生涯を見通した生活の管理や計画の重要性、社会的責任を理解し、主体的な判断が望まれる時期	生活において自立を進め、消費生活のスタイルや価値観を確立し自らの行動を始める時期	精神的、経済的に自立し、消費者市民社会の構築に、様々な人々と協働し取り組む時期	周囲の支援を受けつつも人生での豊富な経験や知識を消費者市民社会構築に活かす時期
消費者市民社会の構築	消費が持つ影響力の理解	1	3	3	2	3	3
	持続可能な消費の実践	2	5	4	3	5	5
	消費者の参画・協働	1	2	2	2	2	3
商品等の安全	商品安全の理解と危険を回避する能力	4	4	4	3	3	5
	トラブル対応能力	3	3	3	3	3	5
生活の管理と契約	トラブル対応能力	3	3	3	3	3	5
	選択し、契約することへの理解と考える態度	2	3	3	3	3	5
	生活を設計・管理する能力	3	3	3	3	3	2
情報とメディア	情報収集・処理・発信能力	2	2	2	2	2	4
	情報社会のルールや情報モラルの理解	2	2	2	2	3	3
	消費生活情報に対する批判的思考力	2	2	2	2	2	3

消費者教育の体系イメージマップによる庁内関係課取組施策(重点領域別) (令和4年度実施分)

①消費者市民社会の構築に関する取組

- 消費が持つ影響力の理解
- 持続可能な消費の実践
- 消費者の参画・協働

担当課	幼児期	小学生期	中学生期	高校生期	成人期		
					特に若者	成人一般	特に高齢者
市民協働局市民協働企画総務課	地域応援人づくり講座 課題解決ワークショップ						
SDGs・ESD推進課	未来わくわくSDGsフェスタ ～今日からはじめるSDGs～						
	未来わくわくSDGsフェスタ ～今日からはじめるSDGs～						
	未来わくわくSDGsフェスタ ～今日からはじめるSDGs～						
環境局環境保全課	グリーン購入の促進						
環境局環境事業課	ごみゼロ啓発、食品ロス削減、環境ごみスクール等(出前講座)						
	ごみゼロ啓発、食品ロス削減等(出前講座)						
教育委員会事務局保健体育課	旬の食材の良さを知らせ、進んで食べることを促進						
			地産地消の理解普及、地場産物の消費奨励				
教育委員会事務局公民館振興室	工作やモノづくりを通じた環境学習 ※例:ソーラーランタン						
	環境講座～プラスチックごみ、海ごみ、環境への影響について、太陽光あれこれ等(講義・WS)						
						・食品ロスとフードドライブ活動(講義・WS) ・食品ロス削減のための調理実習(講義・WS)	
	食器・おもちゃ・子ども服・本・苗のリユースコーナー(WS)						
	ごみゼロ環境フェスティバル(WS)						
	おもちゃの病院(WS)						
	親子参加の環境保全活動や講座						
	フリーマーケット、子どもフリーマーケット(WS)						
	エコライフ・エシカル消費に関する講座(講義・WS)						
						ダンボールコンポスト、生ごみ減量に関する講座(WS)	
						食品ロス削減やフードドライブ活動(講義・WS)	
	親子で考えるフードロス						
						NPO等と連携したフードドライブの実施	
	消費生活センター	エシカル消費についての学習					
					消費生活研究協議会との連携		
					エシカル消費に関する各種出前講座等		
エシカル消費についての学習							
					消費生活研究協議会との連携		
					エシカル消費に関する各種出前講座等		
エシカル消費についての学習							
					消費生活研究協議会との連携		
					エシカル消費に関する各種出前講座等		

WS:ワークショップ

消費者教育の体系イメージマップによる庁内関係課取組施策(重点領域別) (令和4年度実施分)

②商品等の安全に関する取組

- 商品安全の理解と危険を回避する能力
- トラブル対応能力

担当課	幼児期	小学生期	中学生期	高校生期	成人期			
					特に若者	成人一般	特に高齢者	
市民生活局生活安全課	交通安全教室の開催						交通安全教室の開催	
						地域の防犯ボランティアを対象とした防犯講座の開催		
保健福祉局福祉援護課							成年後見制度利用支援	
	民生委員・児童委員活動支援、社会福祉協議会活動支援							
保健福祉局保健管理課	・わくわく子どもまつりで食の安全に関するパネル、クイズ&体験コーナーのブース出展【中止:コロナ影響】					・わくわく子どもまつりで食の安全に関するパネル、クイズ&体験コーナーのブース出展【中止:コロナ影響】		
		・夏休み食品工場見学ツアー ・夏休み親子市場勉強会【中止:コロナ影響】						
						・夏休み食品工場見学ツアー【中止:コロナ影響】 ・夏休み親子市場勉強会【中止:コロナ影響】 ・3歳児検診における食中毒予防チラシ配布		
					SNS(岡山市公式Facebook, Twitter)で食中毒予防について情報提供			
	食中毒予防啓発パネル展							
消防局予防課	消火器等の悪質訪問販売事例、製品の不具合による出火事例の広報							
	消火器等の悪質訪問販売事例、製品の不具合による出火事例の広報							
教育委員会事務局中央図書館						消費者月間における関係図書の展示(「安全・安心な社会」をテーマとして)		
						消費者月間における関係図書の展示(「安全・安心な社会」をテーマとして)		
教育委員会事務局公民館振興室							年金について(講義)	
							高齢者の交通安全教室(WS)	
						資産運用と消費者保護～大人のためのお金と生活の知恵～(講義・WS)		
						悪質商法の被害に遭わないために(講義) 降込め詐欺の現状と対策(講義)		
消費生活センター	広報紙・ホームページによる周知							
	LINE・Twitter等による啓発(保護者)				LINE・Twitter等による情報提供			
	出前講座等における周知(保護者)				出前講座等における周知			
		出前授業等における周知のための資料提供						
	広報紙・ホームページによる周知・啓発							
					LINE・Twitter等による情報提供			
	出前講座等における啓発(保護者)				出前講座等における啓発			
	出前授業等における周知のための資料提供							

WS:ワークショップ

消費者教育の体系イメージマップによる庁内関係課取組施策(重点領域別) (令和4年度実施分)

③生活の管理と契約に関する取組

- トラブル対応能力
- 選択し、契約することへの理解と考える態度
- 生活を設計・管理する能力

担当課	幼児期	小学生期	中学生期	高校生期	成人期		
					特に若者	成人一般	特に高齢者
保健福祉局 福祉支援課							成年後見制度利用支援
	民生委員・児童委員活動支援、社会福祉協議会活動支援						
	民生委員・児童委員活動支援、社会福祉協議会活動支援						
	民生委員・児童委員活動支援、社会福祉協議会活動支援						
保健所 健康づくり課							元気が出る会での、悪質商法、クーリング・オフなどの情報提供
消防局予防課	消火器等の悪質訪問販売事例、製品の不具合による出火事例の広報						
	消火器等の悪質訪問販売事例、製品の不具合による出火事例の広報						
教育委員会事務局 中央図書館						消費者月間における関係図書展示(「安全・安心な社会に」をテーマとして)	
教育委員会事務局 公民館振興室	介護保険で利用できるサービスと目的に適した福祉施設の選び方(講義・WS)						
	エシカル消費・フェアトレードの講座(講義・WS)						
							成年後見制度利用支援について(講義)
							知って役立つ医療福祉制度(講義)
							シルバー世代の生活設計(講義・WS)
							最近の終活事情 葬儀・お墓、相続、遺言(講義・WS)
							賢いお金の使い方・残し方(講義・WS)
消費生活センター	啓発チラシ・広報紙・ホームページによる啓発						
					LINE・Twitter等による啓発		
	出前授業等における学習						
	教職員への研修						
	消費者契約に関する講座等(保護者)			消費者トラブル防止のための出前講座等			
	啓発チラシ・広報紙・ホームページによる啓発						
					LINE・Twitter等による啓発		
	出前授業等における学習						
	教職員への研修						
	消費者契約に関する出前講座等(保護者)			消費者契約に関する出前講座等			
	啓発チラシ・広報紙・ホームページによる啓発						
					LINE・Twitter等による啓発		
	出前授業等における学習						
	教職員への研修						
					消費生活に関する出前講座等		

WS:ワークショップ

消費者教育の体系イメージマップによる市内関係課取組施策(重点領域別) (令和4年度実施分)

④情報とメディアに関する取組

- 情報収集・処理・発信能力
- 情報社会のルールや情報モラルの理解
- 消費生活情報に対する批判的思考力

担当課	幼児期	小学生期	中学生期	高校生期	成人期		
					特に若者	成人一般	特に高齢者
市長公室 広報広聴課	各種広報ツール(広報紙・ホームページ・SNS等)を活用した普及・啓発						
	各種広報ツール(広報紙・ホームページ・SNS等)を活用した普及・啓発						
	各種広報ツール(広報紙・ホームページ・SNS等)を活用した普及・啓発						
保健所 健康づくり課						「軽い塩加減(減塩)なのにおいしい」=「かるうま減塩」の普及啓発	
						栄養教室での食品表示に関する知識の普及啓発	
教育委員会事務局 公民館振興室						時事解説(講義・WS)	
						Zoom,YouTube,SNSについて(講義・WS)	
						スマホの使い方、電子決済について(講義・WS)	
					岡山市のごみ処理の現状について(講義・WS)		
消費生活センター	啓発チラシ・広報紙・ホームページ等による情報提供・周知						
	マスコミとの連携による広報						
				LINE・Twitter等による情報提供			
		SNS等の使い方など情報リテラシーについての学習への支援					
				消費生活出前講座・講演会等での啓発			
	啓発チラシ・広報紙・ホームページ等による情報提供・周知						
	マスコミとの連携による広報						
				LINE・Twitter等による情報提供			
		SNS等の使い方など情報リテラシーについての学習への支援					
				消費生活出前講座・講演会等での啓発			
	啓発チラシ・広報紙・ホームページ等による情報提供・周知						
	マスコミとの連携による広報						
				LINE・Twitter等による情報提供			
		SNS等の使い方など情報リテラシーについての学習への支援					
			消費生活出前講座・講演会等での啓発				

WS:ワークショップ